

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F

TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312

ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイング フィールド

作・演出／古後七海

WINGCUP

「河童ライダー」

1/6(日) 3:00

7:30

出演／かしこしばい

7(月) 12:00

4:00

※全ステージ アフタートークあり

料金／前売一般 2,500 円 当日一般 2,800 円

前売 U-22 2,000 円 当日 U-22 2,200 円 (要証明書)

作・演出／吉村篤生

WINGCUP

「かかす」

12(土) 3:30

7:30

出演／劇の虫

13(日) 1:00

5:00

料金／1,800 円 (予約・当日共)

鳥の羽を持参で 300 円引き

ウイングフィールド提携公演

18(金) 7:30

作／大竹野正典 演出／くじら企画

19(土) 1:00

6:00

「海のホタル」

20(日) 12:00

5:00

出演／くじら企画

料金／一般 3,000 円 当日 3,300 円

ペアチケット 5,000 円

U25 2,500 円 (要証明書)

ウイングフィールド提携公演

25(金) 7:30

作・演出／阪上洋光

26(土) 3:00

7:30

「アオイツキ」

27(日) 1:00

5:00

出演／劇団いちびり一家

料金／一般前売 3,000 円 一般当日 3,500 円

学生 1,500 円 (要学生証)

旅劇

謹賀新年

福本 年雄

昨年皆様のお陰でウイングフィールド(WF)は、多様な作品をお客様にご覧頂く場として在る事が出来ました。心より御礼申し上げます。

厳しい大阪の現代演劇環境ですが、演劇人はめげずに創造し続けています。現場を預かる私達もその意志を肌で感じ非力乍ら今年も仕掛け続けて参ります。

生産性、効率、成果を求めてやまぬ世の中で舞台芸術に生きる事は奇人変人扱いよりも黙殺されているかもしれません。ご近所の出で大正・昭和期に活躍された小出楯重画伯が随筆集で「大きな別荘に立て籠もって、利息の勘定をしながら、家内安全、子孫長久、よそのことはどうでもよい。文化とは何ぞや。焼き芋の事かというような人情を私は感じる。」と記しておられます。昔から銭にならん事はするなの土地柄。変わりまへん。

けれど、支援は皆無ではありません。公的私的な助成制度、公演を取り上げて下さるメディア。そして私の如きにも「応援しています」と声をかけて下さるお客様、捨てる神あれば拾う神ありで心強い限りです。

甘くない環境ですが、私は医療・福祉分野や有志と NPO 法人ころころ心ネット KANSAI を立ち上げ細々ですが演劇人とのコラボを続けています。2004年精華小劇場オープンには、

劇団ジャブジャブサーキットと摂食障害をテーマに「しずかなごはん」(作・演出はせひろいち)を創作上演し(2015年再演)、2013年にはアルコール依存症を扱った「ちいさな祈り」(作・演出岩崎正裕)を劇団太陽族で上演しました。御二人の作家には、当事者にも会って取材頂き創作に苦労をおかけしましたが、両作とも観客の皆様にご好評を頂きました。

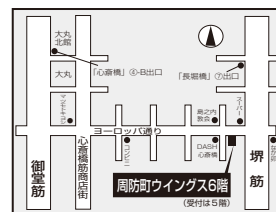
ころころ心ネットでは創作依頼の他に演劇のスキルを活かすワークショップも継続しています。初期には、小栗一紅さん、笠井友仁さんに手ほどきを受け、ここ数年は岩崎正裕さんと劇団太陽族からこちらのメンバーがその技法を職場や学校などの現場で生かせるよう学んでいます。

演劇が人の心の特効薬とは言えませんが、作品上演で観る側の感性を刺激し、練磨出来るならこれに過ぎる事はありません。何事も試み、探求し迷いつつも歩む過程が大切。その一助に演劇作品や手法が活かせたらと願いつつ今後も取り組んで行きます。

最後にころころ心ネットからのお知らせです。第3弾に当たる創作演劇を今秋上演予定しています。詳細は後日発表致します。

今年が皆様にとって言葉の灯りの点る日々でありますようにお祈り申し上げます。

(ウイングフィールド・代表)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す ぉう まち
周防町ウイングス